

令和6年度第1回大竹市地域公共交通活性化協議会 記 録 票

日 時 : 令和6年7月3日(水) 10時00分～
場 所 : 大竹市役所 3階大会議室
出席委員 : 別紙 委員名簿のとおり

事務局長挨拶

1 開 会

人事異動等に伴う新任委員の紹介等

会長あいさつ

2 協 議

(1) 議案第1号：大竹市地域公共交通計画策定業務委託について

○【事務局】議案第1号により説明。

今年度において計画の対象期間を令和7年度から令和11年度までの5年間とする「大竹市地域公共交通計画」を策定するため、計画策定業務を行う業者を選定するもの。(選定業者：株式会社地域未来研究所)

○質疑等 : なし ⇒

(2) 議案第2号：大竹市地域公共交通活性化協議会財務規程の制定について

○【事務局】議案第2号及び資料1により説明。

「大竹市地域公共交通計画」の策定業務を委託するにあたり、本協議会で予算の執行を行うため、財務規程を制定するもの。

○質疑等 : なし ⇒

(3) 議案第3号：令和6年度大竹市地域公共交通活性化協議会収支予算(案)について

○【事務局】議案第3号により説明。

○質疑等 : 【委 員】歳入の国交付金500,000円については、令和7年4月頃の入金となる見込みである。

【事務局】了解した。

【委 員】であるならば、今年度予算で交付金をあげるのはおかしいのではないか。

【事務局】確認した上で、補正予算の編成など必要となれば、対応する。

○その他質疑等 : なし ⇒

3 報 告

(1) 報告第1号：令和5年度地域公共交通事業の収支状況等

○【事務局】報告第1号により報告。

こいこいバス、支線交通、路線バスに関して前年度との比較を中心に説明。

○質疑等 : なし

(2) 報告第2号：幹線交通検討分科会について

○【事務局】 報告第2号により報告。

幹線交通検討分科会の開催が必要な旨（3点）について説明。

- ・こいこいバス交通死亡事故対応
- ・こいこいバス車両更新
- ・小方橋架け替え工事に伴うルート及びダイヤの変更、小方港バス停の扱いの検討

○質疑等： 【会 長】 こいこいバスの安全な運行に努めてもらいたい。

(4) その他報告事項等

○【事務局】 御園大橋における横断歩道設置について、大竹警察署に説明を依頼。

○【大竹警察署C委員】

- ・管轄は公安委員会となる。
- ・路側帯の確保が必要。
- ・交通量調査（バス利用者が主となる）の実施要。
- ・大竹警察署管内では、229箇所の横断歩道があるが、必要性の薄い横断歩道は消している。

○【委 員】（令和5年度第2回協議会 報告第2号において質疑を行った委員）
了承した。

4 その他

○質疑等： 【委 員】 下瀬美術館を訪れる外国人観光客が増えている。こいこいバスに英語表記がないため、対応に困った事例がある。

【事務局】 様々な意見を聞きながら、対応したい。

【委 員】 先ほどの予算（案）のところで、補正予算などで対応を検討するという話があったが、決算の際、誤解のないようにしていただきたい。

【事務局】 誤解のないように対応したい。

5 閉 会